

受託開発・生産 サービス

- 電子機器、放送関連機器、通信機器、計測機器、基板などの受託開発・生産を承ります。
- ご要求仕様に対応した製品を、高品質に製作致します。
- アナログ・デジタル回路設計、FPGA設計、ファームウェア設計、基板設計、筐体機構設計、部品実装、組立配線、出荷検査まで、全行程に対応可能です。



サービス概要

放送・通信分野で長年培ってきた信頼性の高い高度な技術力をベースに、電子機器、通信機器、放送関連機器、映像関連機器などの受託開発/生産サービスを行っております。

アナログ、デジタル基板、デジアナ混在基板、また、実験・試作検討基板から量産基板にも対応しております。

アナログ・デジタル回路設計、FPGA設計、ファームウェア設計、基板設計、筐体機構設計、部品実装、組立配線、出荷検査まで、全行程に対応可能です。

放送・通信分野で長年培った信頼性の高い高度な技術力でお客様のニーズにお応え致します。

品質やコストはもちろんのこと、少量・多品種・短納期にも対応致します。

試作のみにも対応致しますので、お気軽に御相談下さい。

技術力

高周波(RF)技術

デジタル/アナログ
変復調技術

デジタル信号
処理技術

映像関連技術

ソフトウェア開発
(組込み/アプリ)

不要輻射ノイズ測定
EMC試験

サービスフロー

お客様の
ご要求

仕様確認と
お見積

ご注文

設計
電気・ソフト・機構

製造・検査

お客様へ
納品

沿革

昭和39年（1964年）創業の当社は、業界で初めてTV信号発生器のオールトランジスタ化に成功、小型高性能化を実現し、テレビ生産工場に相次ぎ採用されて、大きな発展を遂げました。

昭和40年代初頭、いち早くTV音声多重信号発生器、FM多重放送用信号発生器を開発し、「音声多重の営電」として業界に認知頂きました。

放送のデジタル化においては、日本では衛星放送が最初にデジタル化されましたが、これに対応した試験用テスト信号発生器

（QPSK変調器）を国内で最初に製品化したのも当社でございます。その後も、BSデジタル放送、米国デジタル放送、欧州デジタル放送に対応した信号発生器を次々とリリース致しました。

日本の地上波デジタル放送でも、世界最速で試験用信号発生器を製品化し、その技術力が評価され放送局用送信機としても採用されております。

現在では、全世界のデジタル・アナログ放送に対応した製品をラインナップし、世界30ヶ国以上へ納入しております。